



12月号

# 学校だより

平成30年 12月 3日  
さいたま市立植竹小学校

〒331-0813 さいたま市北区植竹町2-1

TEL 048-663-7627

FAX 048-663-9885

E-mail uetake-e@saitama-city.ed.jp

児童数 1年97名・2年123名・3年139名・4年115名・5年136名・6年125名・7組20名 計755名

学校教育目標

○すすんでまなぶ子

○たすけあう子

○げんきな子

『あしたのぼくは・・・』

校長 関根 正佳



休み時間や体育の時間になると、「トン・トン・トン・・・」とリズムよく音が聞こえてきます。これは、校長室前の校庭に置かれているジャンピングボードで子どもたちが、縄跳びをしている音です。板の弾力を利用して高く跳びながら技を競っています。先日リズム縄跳びの体育朝会が行われました。体育の時間にも縄跳びを取り入れていることで、多くの子どもたちが興味を持ち、技の習得を目指し、楽しんで利用しています。持久力、調整力、筋力等を養っていくのに最適な運動です。私が埼玉県の教員採用試験を受けたころは、5分間継続して縄跳びを跳ぶという実技試験がありました。運動は好きでしたが、5分という時間がとても長くつらかったのを思い出します。寒くなると縄跳びの季節だなと実感する光景です。

さて、本校では10月、11月の読書月間等に合わせて、図書委員会や図書ボランティアの皆様のご協力をいただきながら、「大型絵本の読み聞かせ」「プラス1冊貸し出し」「お楽しみ読書」「図書館ビンゴ」「ブラックパネルシアター」等様々な取り組みを行いました。私も11月の全校朝会で、読み聞かせをしました。『あしたのぼくは・・・』(作・絵 みやにし たつや)という絵本を読みました。「ぼくは、ピーマンもにんじんもたべられない。じてんしゃもじょうずにのれない。サッカーもじょうずにできない。じしんのないぼくです。でもあしたのぼくは、きょうのぼくとはきっとちがうはず。あしたのぼくは・・・。」できないことはだれにでもあるもの。「こうできたらな」とだれでも思います。でもそう簡単にはいきません。そんな時に元気をくれる本です。校長室の廊下に展示した読み聞かせの本を、子どもたちは、開いたり声にして読んでみたりと、興味をもってくれた様子に嬉しく思っています。これからも子どもたちが、1冊でも多くの本に触れ、様々な本の世界を楽しんでくれることを願っています。

校庭のけやきやプラタナスの木々が、色づいた葉を惜しげもなくはらはらと落としています。いよいよ師走を迎え、校内でも2学期のまとめの時期になりました。ご家庭のご協力をいただきながら、落ち着いた雰囲気の中で学習や生活に取り組み、各学年がそれぞれ成果をあげてきました。これから、インフルエンザの流行に配慮しながら、2学期のまとめに努めてまいります。引き続き学校へのご理解ご協力をお願いいたします。

